

トップメッセージ	マテリアリティ	2024-2026 中期計画	ステークホルダー エンゲージメント	サステナビリティの 歩み	環境	社会	ガバナンス	社外からの評価	サステナビリティボンド レポート	データ集
----------	---------	-------------------	----------------------	-----------------	----	----	-------	---------	---------------------	------

社外からの評価 → 第三者保証

第三者保証取得

独立保証声明書



LRQA独立保証声明書
J.フロントリテイリング株式会社の2023年度環境・社会データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいてJ.フロントリテイリング株式会社に対して作成されたものである。

保証業務の条件
LRQA リミテッド（以下、LRQA という）は、J.フロントリテイリング株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、統合報告書 2024 及びサステナビリティレポート 2024 に記載された 2023 年度（2023 年 3 月 1 日～2024 年 2 月 29 日）の会社の環境・社会データ（以下、報告書という）について、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISEA3000（改訂版）と GHG 排出量については ISO14064-3:2019 を用いて、独立保証業務を実施した。

LRQA の保証業務は、会社とその国内外連結子会社における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。

- 会社の定める報告手順への適合性の検証
- 以下の指標に関するデータの正確性及び信頼性の評価¹

環境データ²

- エネルギー使用量(MWh)
- 再生可能エネルギー使用量(MWh)
- スコープ1 GHG 排出量[トン CO₂e]³
- スコープ2 GHG 排出量[マーケット基準]⁴[ロケーション基準] (トン CO₂e)
- スコープ3 GHG 排出量[トン CO₂e]
- 水使用量(m³)および排水量(m³)
- 廃棄物発生量(トン)、廃棄物リサイクル量(トン)および廃棄物最終処分量(トン)⁵
- 食品廃棄物発生量(トン)、食品廃棄物リサイクル量(トン)および食品廃棄物最終処分量(トン)

社会データ

- 女性管理職比率(%)
- 障がい者雇用率(%)
- 育児休職取得者数(人)
- 女性育児休職取得後復帰率(%)
- 男性育児休職取得率(%)
- 業務上死亡者数(人)

LRQA の保証業務は、会社のサプライヤー及び業務委託先、その他報告書で言及される第三者に関するデータ及び情報を除くものとする。

LRQA の責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRQA は会社以外へのいかなる義務または責任を放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析、公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

LRQA の意見
LRQA の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、
• 自らの定める基準に従って報告書を作成していない

¹ 総合報告書 2024 及びサステナビリティレポート 2024 において✓を付した環境・社会データについて限定的保証業務を行った。
² GHG の定量化には固有の不確さがある場合となる。
³ 会社の2022年度と2023年度のスコープ1、スコープ2、およびスコープ3のデータの経年変化についても確認を行った。
⁴ フロンティア行政年度（2023年4月1日～2024年3月31日）で集計
⁵ 国内サイトはマーケット基準で算定、海外サイトについてはロケーション基準で算定。
⁶ 食品廃棄物を含む。



• 正確で信用できる環境・社会データを開示していないことを示す事実は認められなかった。この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準⁷、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

社会データ

データ集計システムを活用することによって、正確で効率的なデータ集計を期待する。

基準、適格性及び独立性
LRQAはISO14065「温室内効果ガス－認定又は他の承認形式で使用するための温室内効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項」、ISO17021-1「適合性評価－マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項 - 第一部：要求事項」に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。
LRQAは、その資格、トレーニングと経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。
LRQAが会社に対して提供する業務は本業務のみであり、そのためLRQAの独立性や公平性を損なうことはない。

署名


柴田 美典
LRQA 主任検証人
LRQA リミテッド
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA10F
LRQA reference: YKA000000726

LRQA, its affiliates and subsidiaries, and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'LRQA'. LRQA assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or however provided, unless that person has signed a contract with the relevant LRQA entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.
The English version of this Assurance Statement is the only valid version. LRQA assumes no responsibility for versions translated into other languages.
This Assurance Statement is only valid when published with the report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.
Copyright © LRQA, 2024.

⁷ 限定的保証業務の認証業務は、合理的な保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的な保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

本レポートの記載の環境データ

- エネルギー使用量
- 再生可能エネルギー使用量
- Scope1・2・3 排出量
- 水使用量
- 廃棄物(発生量・リサイクル量・最終処分量)
- 食品廃棄物(発生量・リサイクル量・最終処分量)

社会データ

- 女性管理職比率
- 障がい者雇用率
- 育児休職取得者数
- 女性育児休職取得後復帰率
- 男性育児休職取得率
- 業務上死亡者数

は、信頼性を確保するためLRQAリミテッドによる独立した第三者保証を受けています。

 → 第三者保証の取得

Page 1 of 2

Page 2 of 2